

## 学会参加報告書

提出日 28 年 6 月 13 日

学籍番号	15m0019	学系	健康科学・スポーツ医科学系
氏名	寺田 健太郎		
学会等名 (正式名称)	American College of Sports Medicine		
開催日程	2016 年 5 月 31 日 ~ 2016 年 6 月 4 日		
開催場所 (国・都市名)	アメリカ ポストン		
発表演題名	Acute physiological responses and rating of perceived exertion scale in resistance training to failure		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p>&lt;学会の全体の印象&gt;          すごく様々な分野の研究があり、大変興味深かった。          また、雰囲気自体も日本の学会とはまた違って新鮮だった。</p> <p>&lt;自分の研究と関連した発表とその内容&gt;          ・ Mechanisms of Resistance Training-induced Muscular Hypertrophy in Human.          →限界まで負荷を挙上すれば強度の影響は少ない          ホルモンの影響は少ない          代謝産物の蓄積にはさらなるエビデンスが必要</p> <p>&lt;自身の発表への質問・コメント&gt;          ・ 挙上のテンポが何秒かによって結果が変わってくるのではないか。          ・ RPE は影響が受けないとはどうゆうことか。</p>		

- ※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。  
 提出期限は学会終了後 2 週間以内とする。  
 本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。